

区立学校との交流会
「児童・生徒×区議会@学校」
意見交換会報告書
—品川区議会と品川学園生徒—



令和7年12月11日（木）品川学園

区民と議会の交流会議

【開催経緯】

品川区議会では、「区民に開かれた議会」「区民に身近な議会」を目指す議会改革の一環として、今年度より「児童・生徒×区議会@学校」と称して「区民と議会の交流会議」が主催となり、品川区議会と公立学校の意見交換会を開催することになりました。

初回となる今回は、12月11日に品川学園9年生の生徒と品川区議会議員で意見交換を行いました。

【開催概要】

日 時：令和7年12月11日（木）8:50～12:20

1・2時間目（8:50～10:30） 1組、2組 2学級合同

3・4時間目（10:40～12:20） 3組、4組 2学級合同

会 場：品川学園

参 加 者：品川学園生徒（9年生約130名）、教諭

出席議員（品川区議会議員24名）

：えのした 正人、大倉 たかひろ、まつざわ 和昌、澤田 えみこ、
山本 やすゆき、ゆきた 政春、のだて 稔史、せらく 真央、西本 たか子、
吉田 ゆみこ、高橋 伸明、やなぎさわ 聡、石田 秀男^{*1}、こしば 新^{*1}、
松永 よしひろ^{*1}、筒井 ようすけ^{*1}、おぎの あやか^{*1}、あくつ 広王^{*1}、
新妻 さえ子^{*1}、安藤 たい作^{*1}、石田 ちひろ^{*1}、松本 ときひろ^{*1}、
高橋 しんじ^{*1}、中塚 亮^{*1}

※1 区民と議会の交流会議のメンバーではありませんが、有志で参加しました。

テ ー マ：「避難所生活をより快適にするために」

【目的】

社会の構成員の一人として、自らの問題として社会や政治の課題を捉え、主体的に考え、判断し、行動できる力を育む。

【プログラム】

1. 説明「地方議会を学ぼう」（区民と議会の交流会議サブリーダー 大倉 たかひろ）

2. 意見交換「避難所生活をより快適にするために」

1クラス6つのグループに分かれ下記①～③のテーマを選択し、「課題」「自分にできること」「行政に担ってほしいこと」について、生徒・議員間で意見交換を行いました。

①ペットを連れた人は避難してきたことを想定（以下①ペット）

②高齢者等身体の不自由な人が避難してきたことを想定（以下②高齢者等）

③子どもを連れた人が避難してきたことを想定（以下③子ども）

3. 発表

グループ毎に、代表の生徒が意見を発表、議員が感想を述べました。

【各班のテーマと担当議員】

1組

1班) ②高齢者等	担当議員：せらく議員、筒井議員
2班) ③子ども	担当議員：高橋（伸）議員、松本議員
3班) ①ペット	担当議員：まつざわ議員、石田（秀）議員
4班) ③子ども	担当議員：えのしたサブリーダー、安藤議員
5班) ①ペット	担当議員：吉田議員、こしば議員
6班) ②高齢者等	担当議員：山本議員、あくつ議員

2組

1班) ②高齢者等	担当議員：西本議員、新妻議員
2班) ①ペット	担当議員：やなぎさわ議員、中塚議員
3班) ②高齢者等	担当議員：のだて議員、おぎの議員
4班) ①ペット	担当議員：ゆきた議員、高橋（し）議員
5班) ③子ども	担当議員：大倉サブリーダー、松永議員
6班) ③子ども	担当議員：澤田議員、石田（ち）議員

3組

1班) ②高齢者等	担当議員：せらく議員、筒井議員
2班) ②高齢者等	担当議員：高橋（伸）議員、松本議員
3班) ③子ども	担当議員：まつざわ議員、石田（秀）議員
4班) ①ペット	担当議員：えのしたサブリーダー、安藤議員
5班) ①ペット	担当議員：吉田議員、こしば議員
6班) ③子ども	担当議員：山本議員、あくつ議員

4組

1班) ①ペット	担当議員：西本議員、新妻議員
2班) ③子ども	担当議員：やなぎさわ議員、中塚議員
3班) ③子ども	担当議員：のだて議員、おぎの議員
4班) ①ペット	担当議員：ゆきた議員、高橋（し）議員
5班) ②高齢者等	担当議員：大倉サブリーダー、松永議員
6班) ②高齢者等	担当議員：澤田議員、石田（ち）議員



【各テーマへの主な意見】

①ペットを連れてきた人は避難してきたことを想定

課題	自分にできること	行政に担ってほしいこと
ペットのトイレや食事	<ul style="list-style-type: none"> ・飼い主が必要な分を持ってくる ・外でトイレをさせる 	<ul style="list-style-type: none"> ・餌やトイレを配布する ・獣医やトリマーを用意する
アレルギーがある人への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・アレルギー検査しておく ・アレルギーがある人はマスクをする ・掃除を徹底する(飼い主以外の若い人にもやって欲しい。そのためにゲーム等のご褒美を用意する) ・換気をする ・ペットの活動時間を決める ・自分のペットの責任を持つ ・周りの人を考えて行動する 	<ul style="list-style-type: none"> ・マスクや薬の用意 ・動線や居住スペースを分ける ・アレルギー検査をできるようにしておく ・アンケートなどでアレルギーがある人を把握する ・ペット専用の避難所をつくる
ペットが苦手な人など周囲の人への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・苦手な人は鳴き声などが聞こえにくいように耳栓をする ・飼い主は目を離さない ・ゲージに入れておく ・口輪などをつけて噛みつかないようにする 	<ul style="list-style-type: none"> ・スペースを分ける ・音楽室など音が聞こえにくいところをペットのスペースにする ・耳栓を用意する ・ペットについて理解してもらえようように説明会をする
環境の変化によるペットへの負担	<ul style="list-style-type: none"> ・ペットの散歩などを手伝う ・ペットの体を洗う ・気持ちを落ち着かせるように寄り添う 	<ul style="list-style-type: none"> ・ペット連れ専用の避難所をつくる ・マニュアルをつくる ・獣医がいる避難所を準備する ・パーテーションを用意する ・遊べるスペースをつくる
ペットのにおいや病気	<ul style="list-style-type: none"> ・飼い主が病気を把握しておく ・排泄物の処理などを徹底する 	<ul style="list-style-type: none"> ・ペットと人の避難所を分ける ・餌を用意する
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・犬の散歩や、ペットの体を洗うなどのボランティアとして活動する 	<ul style="list-style-type: none"> ・各動物用のマニュアルを設置する

②高齢者等身体の不自由な人が避難してきたことを想定

課題	自分にできること	行政に担ってほしいこと
高齢者の配慮 (生活を守る)	<ul style="list-style-type: none"> ・道案内をする ・荷物を持つ ・できる限り介護する ・積極的に声をかける ・介護の知識をつける ・専門家の邪魔をしない 	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者との避難訓練をする ・車いすを用意する ・食べやすい食事を用意する ・おむつや下着、タオルなどを用意する ・個人スペースを確保する ・盲導犬を連れた人のスペースをつくる ・避難所をバリアフリーにする
車いすの人への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・スペースを確保する ・階段などを使わないで済む1階にいてもらう 	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアを募集する ・必要な道具を配布する
持病がある人への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・車いすや杖の人を手助けする ・消毒や検温を手伝う ・声掛けや配給を手伝う 	<ul style="list-style-type: none"> ・医者、看護師と連携する ・薬を用意する ・消毒や検温機を用意する ・持病チェックシートを用意する ・マスク等を用意する ・アレルギーに対応した食事を用意する
移動が大変	<ul style="list-style-type: none"> ・行きやすい道を案内する ・おんぶする 	<ul style="list-style-type: none"> ・設備を整備する
目が不自由な人への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・手話を学ぶ ・ジェスチャーやスマホに文字を打ち込んで伝える 	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・手が空いている人を集め、そのメンバーで、支援が必要な人へアンケートをとり、必要なサポートを聞き取る ・力仕事を積極的に行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報を手に入れられるもの(ラジオ・TV等)を用意する



③子どもを連れて人が避難してきたことを想定

課題	自分にできること	行政に担ってほしいこと
衛生環境	<ul style="list-style-type: none"> ・掃除をする ・おむつを替えるスペースをつくる 	<ul style="list-style-type: none"> ・おむつやウエットティッシュを用意する ・水や食料を確保する
物資不足（食料等）	<ul style="list-style-type: none"> ・ある食材で作れるものを考える ・子ども服を持ってきてもらう 	<ul style="list-style-type: none"> ・相談窓口を設置する ・アレルギー対応の食事を用意する ・子ども服を用意する ・掃除をする人を配置する
スペースの確保 （遊ぶ場所や泣き声などへの配慮）	<ul style="list-style-type: none"> ・部屋を分ける ・不要なものを捨てる ・一緒に遊ぶ 	<ul style="list-style-type: none"> ・冷暖房のある部屋を準備する ・部屋の広さを考える ・すまいるスクールのものを使えるようにする ・校庭で遊べるようにする ・隔離できるテントなどを用意する ・避難所を増やす
子どもがすごしやすい環境	<ul style="list-style-type: none"> ・設備の設置を手伝う ・離乳食を作る手伝いをする ・おむつ替えを手伝う ・学校のものなどを使って遊べるようにする ・口に入れることのないよう、小さい物を片付ける 	<ul style="list-style-type: none"> ・赤ちゃん用のベッドを用意する ・哺乳瓶や消毒できるものを用意する ・おもちゃを用意する
子どもの不安解消	<ul style="list-style-type: none"> ・抱っこやおんぶをする ・目線や口調に気を付ける ・一緒に遊ぶ 	<ul style="list-style-type: none"> ・粉ミルク、おむつを用意する ・布団やクッションを用意する ・ベビーシッター等を確保する
子どもの病気やケガ	<ul style="list-style-type: none"> ・救急箱を準備する ・毛布を持ってくる ・しっかりと見守る 	<ul style="list-style-type: none"> ・非常用の水を用意する ・机の角などの危ないところを覆うものを用意する ・薬を用意する
親がみつからない子どもへの対応	<ul style="list-style-type: none"> ・一緒にいてあげる 	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども用のスペースをつくる

【議員の振り返り】

- とても多くの意見が出ており、話し合いの中で、思いやりや優しさのある意見が多く出ていて素晴らしかった。色々出していただいた意見を区政にも生かしていきたい。
- ペットのテーマに対し、班の中でペットを飼っている人、苦手な人、どちらでもない人がおり、様々な視点からの意見が出ていてよかった。
- 祖父母と一緒に暮らしていないため、高齢者の方が身近にいないこともありイメージが持てない中でも、工夫しながら意見を出してもらえてとても良かった。
- 大人では思いつかない子どもに近い目線だからこそ気づける意見や解決策などがあり、今後も様々な意見を聞かせて欲しい。
- 様々季節なども考えて意見を出していて素晴らしかった。中でも自分でできることの意見が多く出ていてよかった。
- 人が困っていたらどうするかを真剣に考えてくれた。ぜひ避難訓練などにも参加して今後も考えていってほしい。
- 今回のように、区議会議員は色々な声を聴いて議会で話し合っている。ぜひ、今後も困っていることや意見を気軽に相談してもらいたい。
- 今日やったことを家族や友人と話をし、さらに地域の防災訓練やボランティアなどにも参加し、周りと協力して社会を作っていってほしい。

